UAV測量から今ウワサの機械まで 利根川上流河川事務所職員による工事現場見学会

見学会終了後の記念撮影



◎現場見学会に参加した職員の感想は???

- ・ICTという元は欧米の文化が、現在の日本でも当たり前になってきていると感じがして、とても感慨深かった。(今回のウリでもあった、チルトローテータの発祥も欧米であり、スウェーデンです)
- ・普段、設計を組んでいる中で、建設機械の大きさなど数字でしか 判断することができなかったが、今回、大[0.8(0.6)m3クラス]、 中[0.45(0.35)m3クラス]、小[0.12(0.09)m3クラス]と3タイプ の機械を見たことで理解度が深まった。
- ・良いところばかりでなく、課題等も色々と聞くことができ、とても参考になった。
- ・引き続き、楽しいことがあれば、本現場をフィールドとして活用していただきたい。

現場で行うUAV測量に始まり、国土交通省が省人化機械として認定したチルトローテータへの試乗体験など、利根川上流河川事務所職員の方々を対象とした工事現場見学会を行いました。

また、この模様は、関東地方整備局 ICT施工Webセミナーとして配信され、多くの 方々にリアルタイムで見学会をご覧いただきました

実施日時:令和7年10月2日(木) 14:30~16:00

実施対象: 利根川上流河川事務所職員 11名

実施場所:渡良瀬川右岸2.0k付近

R 6 渡良瀬川右岸伊賀袋築堤その1工事

国土交通省より「省人化建設機械」と認定されているスウェーデン育ちの『チルトローテータ』 自由自在に曲がるバケットが持ち味です!





若手技術者・女性職員による初めてのUAV測量 見学会実施時間内に点群の生成が完了しました







高さも旋回も設定で止まる 最新型機械で安全性向上!



R6渡良瀬川右岸伊賀袋築堤その1工事

発注者 受注者 利根川上流河川事務所 潮田建設株式会社 44

潮田建設の「担い手育成・確保の為の取組」は、http://www.ushioda.co.jp/intro/civil/からご覧ください